

いのちの教育

副校長 池田 浩

新年度がスタートしてからあっという間に一月が経ちました。6年生の姿は5年生の時とは大きく違っており、意欲と自信に満ちています。1年生の世話をする姿や、ただしてあげるのではなく自分でできるようにしてあげようと考えている姿は、一回りも二回りも大きくたくましくなったように見えます。校内の様子を見ると、どの学年・クラスも新しいクラスメイトと一緒に真剣に学習に取り組んでいます。

さて、杉並区では、いじめ等の問題行動の現状や児童・生徒の心の健康について示された「自殺対策基本法」の施行を受けて、5月・6月、9月・10月を「いのちの教育月間」としています。

本校では、「いのちの教育」として、毎年、6月の学校公開で「生命尊重」をテーマにした授業を行い、道徳授業地区公開講座でも「いのちの大切さや生き方」について講演会を実施しています。また、体験活動として昔遊びを通して高齢者と交流したり、高齢者体験を行ったりする授業も行っています。9月にはいのちの教育に関連する本を読み、「いのちの教育」読書感想文コンクールに参加しています。

今後もその他の教育活動も含め、子どもたちがいの

ふじみがおか

杉並区立富士見丘小学校

Fujimigaoka
Elementary school

校長 竹内 明子



令和5年5月号



ちの尊さを深く理解し、自分自身や周りの友達を大切にすることができるよう努めていきます。

【まなびポケットを活用した

各種文書電子配布再開・欠席等の連絡について】

<1年生>

5月中旬に「まなびポケットの保護者用 ID とパスワード」を配付しますので、保護者の方にはアプリのインストールとログイン作業をお願いします。作業期間後に運用を再開します。それまでは学校からの文書は紙での配布となります。また、「まなびポケット」で欠席等の連絡もできます。

<2～6年生>

4月は年度更新作業のため、各種文書は紙で配布していましたが、更新作業が完了しましたので、4月28日(金)より電子配布が再開します。また、欠席等の連絡も5月1日(月)より「まなびポケット」にてお願いいたします。

5月の生活目標

安全で元気な生活をしよう

生活指導委員会

生活指導主任 高崎 英明

4月から新しい学年・学級となり、一月が経過しました。新しい友達や先生との関わりがスタートし、関係も育まれていることと思います。また、マスクを外し、明るい笑顔でのあいさつがたくさん見られてきたことで活気が生まれているように感じます。「1年生を迎える会」では、2～6年生が1年生へオンライン発表とメッセージを送り、新入生75人を迎えることができました。ふじみっ子の仲間入りをした1年生が、今では休み時間に元気に外で遊んでいます。

さて、5月の生活目標は、「安全で元気な生活をしよう」です。安全で元気な生活をするためには、子どもたち自身が登下校の仕方や、廊下・階段の歩き方、休み時間の過ごし方等を考え、基本的な生活習慣を身に付けられるようにしていくことが大切です。学校と家庭で連携しながら、子どもが安全に元気に生活する力を育てていきましょう。